

# N2

## 新日本语能力考试

### 实战模拟问题集

主编 李波

编著 李波 李菁菁

新日本语能力  
考试模拟题



提供  
MP3  
下载

**W** 上海外语教育出版社  
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS  
[www.sflep.com](http://www.sflep.com)

# 新日本语能力考试

实战模拟问题集

主编 李波

# N2

编著 李波 李菁菁

新日本语能力考试模拟题

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力考试 N2 实战模拟问题集/李波,李菁菁编. —上海:上海外语教育出版社,2011

(新日本语能力考试模拟题)

ISBN 978-7-5446-2269-1

I. ①新… II. ①李…②李… III. ①日语—水平考试—习题集 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2011) 第 057908 号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 朱 丹

---

印 刷: 常熟高专印刷有限公司

开 本: 787×1092 1/16 印张 9.5 字数 216千字

版 次: 2011年8月第1版 2011年8月第1次印刷

印 数: 3 100 册

---

书 号: ISBN 978-7-5446-2269-1 / H · 1036

定 价: 22.00 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

# 前言

日语能力考试(JLPT)自1984年第一次在全球范围开展以来,已经实施了近三十年。在这些年里,随着我国改革开放的不断深入以及对外交流的持续扩大,爱好和学习日语的人与日俱增。在这种形势下,日语已经成为了小语种里的大语种,报考日语能力考试的人数年年刷新纪录。日本国际交流基金自2010年起对能力考试进行了较大的改革,考试次数由原来的每年一次变为每年7月份、12月份两次,由原来的1级、2级、3级、4级四个等级变为N1、N2、N3、N4、N5五个等级。其中,N既是“日本語”的首字母,也代表“New”新考试、新题型。新的五个等级是在原有的3级和2级之间新增了N3等级。新等级与旧等级之间的对应关系如下:

N1:略高于原有的1级水平

N2:与原有的2级水平相当

N3:介于原有的2级与3级水平之间

N4:与原有的3级水平相当

N5:与原有的4级水平相当

改革后的日语能力考试更加注重实践能力,增加了很多新颖的题型。特别在每一个等级的读解、听解中都新增了相应的实际应用的题目,如对新闻、评论、散文、小说等的内容理解,对不同主张的对比理解,对有用信息的搜索等等。同时,所有等级的听力部分所占比重由原有的四分之一增加到了三分之一。这些都对应试者的实际应用能力提出了更高的要求,需要在掌握原有的单词、语法、阅读的基础上,加强对实际应用型材料的阅读理解和听解能力。并且新的能力考试采用了新的合格评判标准,要求每一单项成绩和总成绩都必须达到合格线,取消了原来的只看总成绩的评判标准。

本次我们推出了全新的、适应新的能力考试的实战模拟训练《新日本语能力考试 N1 实战模拟问题集》、《新日本语能力考试 N2 实战模拟问题集》、《新日本语能力考试 N3 实战模拟

问题集》。本套教材是在充分研究了国际基金交流会、财团法人日本国际教育支援协会《新しい「日本語能力試験」ガイドブック》具体要求的基础上编撰而成的,题型、内容与新的日语能力考试完全匹配。所编写的题目和资料大都来自于当下日本最新鲜的报刊、杂志、网站,涵盖了新要求中所有的报纸评论、新闻记事、产品说明书、天气预报、广告、经济、生活、留学、就业、书信等各种类型。在紧扣新题型要求的同时增加了新鲜度和及时性,使大家能够接触到各种不同题材的知识点。本套教材每一套题目难度适中,不同等级之间难度倾斜适当。

相信通过本套教材的实战训练,大家能够全面了解新能力考的新要求、新难度、新知识点,掌握应试技巧,增强应试信心。有了本套教材,新能力考不再陌生、不再可怕,你也可以从容应对!

2011年1月25日

编写者

試験科目 (試験時間)		大問		小 問 数	ねらい	
言語 知識 ・ 読解 (105分)	文字・ 語彙	1	漢字読み	◇	5	漢字で書かれた語の読み方を問う
		2	表記	◇	5	ひらがなで書かれた語が、漢字でどのように書かれるかを問う
		3	語形成	◇	5	派生語や複合語の知識を問う
		4	文脈規定	○	7	文脈によって意味的に規定される語が何であるかを問う
		5	言い換え類義	○	5	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う
		6	用法	○	5	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う
	文法	7	文の文法1 (文法形式の判断)	○	12	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う
		8	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う
		9	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う
	読解	10	内容理解 (短文)	○	5	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う
		11	内容理解 (中文)	○	9	比較的平易な内容の評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由、概要や筆者の考えなどが理解できるかを問う
		12	統合理解	◆	2	比較的平易な内容の複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて、比較・統合しながら理解できるかを問う
		13	主張理解 (長文)	◇	3	論理展開が比較的明快な評論など、900字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめるかを問う
		14	情報検索	◆	2	広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材(700字程度)の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う
聴解 (50分)	1	課題理解	◇	5	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適当か理解できるかを問う)	
	2	ポイント理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	
	3	概要理解	◇	5	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)	
	4	即時応答	◆	12	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できるかを問う	
	5	統合理解	◇	4	長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できるかを問う	

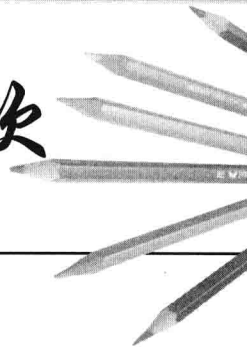
「小問数」は毎回の試験で出題される目安で、実際の試験での出題数は多少異なる場合があります。また、小問数は変更される場合があります。

「読解」では、一つのテキスト(本文)に対して、複数の問題がある場合もあります。

- ◆ 現行試験では出題されていなかった新しい問題形式のもの
- ◇ 現行試験の問題形式を引き継いでいるが、形式に部分的な変更があるもの
- 現行試験でも出題されていたもの

摘自《新しい「日本語能力試験」ガイドブック》

# 目次



模擬試験 第一回 .....	1
模擬試験 第二回 .....	21
模擬試験 第三回 .....	40
模擬試験 第四回 .....	60
模擬試験 第五回 .....	80
模擬試験第一回 スクリプト .....	100
模擬試験第二回 スクリプト .....	106
模擬試験第三回 スクリプト .....	113
模擬試験第四回 スクリプト .....	119
模擬試験第五回 スクリプト .....	126
模擬試験第一回 解答 .....	133
模擬試験第二回 解答 .....	135
模擬試験第三回 解答 .....	137
模擬試験第四回 解答 .....	139
模擬試験第五回 解答 .....	141

# 模擬試験 第一回

## 言語知識(文字・語彙・文法)・読解

問題1 \_\_\_\_\_の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1 労力を省くため、機械化をおし進める。

- 1 しょうく      2 はぶく      3 みがく      4 くだく

2 都合によっては貸付金の返済期日をのぼしてもよい。

- 1 ちんふ      2 たいふ      3 かしつき      4 かしつけ

3 子どもも大きくなると生意気になって親に口答えするようになる。

- 1 せいいき      2 しょういき      3 なまいき      4 きいき

4 パーティーに出席するのだったら、その服がまず無難だろう。

- 1 むなん      2 ぶなん      3 むねん      4 ぶねん

5 あの時彼とは言葉を交わさず会釈しただけだった。

- 1 かいしゃく      2 あいしゃく      3 えしゃく      4 わいしゃく

問題2 \_\_\_\_\_の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

6 相手は急に態度をこうかさせた。

- 1 強化      2 降下      3 硬化      4 更改

- 7 学校の掲示板にきゅうこうの知らせが出ている。  
1 休行                      2 休講                      3 休航                      4 急行
- 8 廊下を歩いていたら、子どもたちのほがらかな歌声が聞こえてきた。  
1 高らか                      2 清らか                      3 朗らか                      4 誇らか
- 9 犯罪のていねんれいかは、現代社会が抱える深刻な問題だ。  
1 停年齢化                      2 低年齢化                      3 定年齢化                      4 定年齢課
- 10 アイスランドは地震のために大きな被害をこうむった。  
1 被った                      2 遭った                      3 係った                      4 覆った

問題3 (     )に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

- 11 良い日本茶は黒味(     )緑色をしている。  
1 とおった                      2 がかった                      3 あがった                      4 いたった
- 12 彼は一人で三人(     )の仕事をする。  
1 分                              2 前                              3 倍                              4 級
- 13 もう2時間も歩きづめだから、そろそろ(     )休みしよう。  
1 一                              2 少                              3 短                              4 長
- 14 検査(     )のラベルがはってあった。  
1 あと                              2 おえ                              3 ずみ                              4 あけ
- 15 帰ろうとしたら、社長に「ちょっと待ってくれ」と引き(     )。  
1 出された                      2 受けられた                      3 返された                      4 止められた

問題4 (     )に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

- 16 最近彼は働きすぎだ。少し(     )が必要だ。  
1 休暇                              2 休憩                              3 休業                              4 休養

- 17 吉本バナナの小説について書かれた( )文を読んだ。  
 1 批判                      2 批評                      3 評論                      4 評判
- 18 彼は、教え子との恋愛をうわさされて、( )の**に**必死だった。  
 1 打ち明ける              2 打ち消す              3 打ち切る              4 打ち込む
- 19 寒気がして、( )風を引いたようだ。  
 1 どうか                      2 どうせ                      3 どうやら                      4 どうか
- 20 日本語には発音が良く似ていて意味が違う( )言葉が多いと思う。  
 1 ややこしい                      2 まぎらわしい  
 3 わずらわしい                      4 けがらわしい
- 21 その問題は( )しておいたほうが**い**ぞ。  
 1 そっと                      2 こっそり                      3 じっと                      4 ぼうと
- 22 ( )謝っても、もう遅い。  
 1 いまだに                      2 いまに                      3 いまさら                      4 いまにも

問題 5 \_\_\_\_\_ の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

- 23 なんとおだやかな海だろう。  
 1 なめらかな              2 しずかな                      3 あらい                      4 おんとうな
- 24 事情がわからず、一瞬返事をためらった。  
 1 ことわった              2 あげた                      3 まよった                      4 しょうちした
- 25 この季節にツツジが花を咲かせるとは妙だ。  
 1 すばらしい              2 ふしぎ                      3 おもしろい                      4 むずかしい
- 26 人はみかけによらぬものだ。  
 1 性格                      2 品質                      3 中身                      4 外見

27

子供の頃から、兄に「おまえはよくばりだ」と言われていた。

- 1 何でもほしがる 2 何でも食べる 3 すぐおこる 4 すぐ泣く

問題 6 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

28

培う

- 1 自分の会社を、世界的な規模の企業に培ってあげてみたい。  
2 現代は我慢力を培うのが難しい時代だ。  
3 暇があったらいい音楽でも聞いて情操を培ってください。  
4 国民は膨大な「官」を培われている。

29

先

- 1 田中さんの引越し先がわかったら、私にも教えてください。  
2 彼は10年先からここで働いている。  
3 コンサートは大変な人気で、先売り券は発売と同時に売り切れた。  
4 この仕事は時間がかかるから、先に回して、その前にこれをしよう。

30

そっくり

- 1 金庫の中のものをそっくり盗まれてしまった。  
2 透き間からそっくり中をのぞいてみた。  
3 入試対策はそっくりだ。  
4 彼はまだ若いが、そっくりした考えを持っている。

31

ぬく

- 1 今夜はもうダメかもしれないと、ぼくは半ば諦めぬいた。  
2 みんなで励ましあいながら、この一年間は頑張りぬいた。  
3 雲は厚いが東の空に月が昇りぬいていた。  
4 あまり重いものを入れると段ボール箱の底がぬく。

32

気に入る

- 1 私は毎日料理をするのが気に入らないので、外食が多い。  
2 気に入る仲間と旅行に出かける。  
3 上司に気に入られようとする。  
4 あなたのことがとても気に入ります。私と付き合ってください。

問題7 次の文の( )に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- 33 この書店では、本一冊( )定価の30%が店の利益となる。  
1 につき            2 にかけて            3 にわたり            4 にしろ
- 34 人の印象は髪型( )ずいぶん変わるものだ。  
1 どおりで            2 しないで            3 ぬきで            4 をきっかけに
- 35 どういう体制の社会であれ、労働時間に( )報酬が支払われるようだ。  
1 とって            2 おいて            3 おうじて            4 もって
- 36 あれから何の連絡もない彼を、もう( )。  
1 待ってはしょうがない            2 待ってはられない  
3 待ってならない            4 待たないではられない
- 37 払える( )払いたいが、そんな大金は持っていない。  
1 ことだから            2 ものなら            3 からは            4 にしろ
- 38 あそこの家の父親は、毎日朝から酒を飲んで暴れている。息子は仕事もせず賭け事に夢中になっている。まったく、父も父( )子も子だ。  
1 では            2 と            3 なら            4 にして
- 39 わざわざ行く( )。電子メールで用がすむのだから。  
1 までだ            2 までのことだ            3 までしない            4 までもない
- 40 「工事中につき、入る( )」って書いてありますよ。  
1 まい            2 まじき            3 べからざる            4 べからず
- 41 実は、先生に、ぜひ( )たい物がございまして、ここにお持ちしたしだいです。  
1 お目にかかり            2 お目にかけ            3 ごらんになり            4 拝見いたし
- 42 日本留学を契機として、日本文化に( )。  
1 不安を持つようになった            2 自信がなくなった  
3 困ることがなくなった            4 関心を持つようになった

43 その国の政府は選挙の度に政治改革を約束するが、( )。

- 1 いよいよ改革されずにいる
- 2 改革はようやく始まらない
- 3 結局約束は果たされずに終わる
- 4 今度もいよいよ約束は果たされないだろう

44 お客様、申し訳ございませんが、あちらの方たちにお席をお譲りいただく( )。

- 1 ことをいたしませんでしょうか
- 2 ことがございませんでしょうか
- 3 わけにはまいりませんかでしょうか
- 4 わけにはいらっしゃいますでしょうか

問題 8 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

45 私は \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ と思う。

- 1 つけた方が
- 2 つけられたら
- 3 読書の習慣を
- 4 いい

46 困っているとき、思いやりのある \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 。

- 1 うれしいもの
- 2 友達の言葉
- 3 ほど
- 4 はない

47 今日は変な天気だ。 \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 太陽が出てくる。

- 1 雨が降ってきた
- 2 またすぐに
- 3 急に
- 4 かと思うと

48 お金がある \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ 不幸だともいえない。

- 1 幸せだ
- 2 とは限らないし
- 3 お金がないから
- 4 からといって

49 あなたは \_\_\_\_\_ ★ \_\_\_\_\_ わね。

- 1 ばかりいる
- 2 くせして
- 3 妹をいじめて
- 4 お兄さんの

問題 9 次の文章を読んで、50 から54 の中に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

入社して一週間目頃、新入社員歓迎会が開かれることになった。「そうかそうか、歓迎してくれるのか」と呑気に構えていた 50、「新人の皆さんには、全員一曲 51 歌を披露して

もらいますから、明日は覚悟しておいてください」との指令が下った。

歌…、私は[52]人前で歌ったことなんて、幼稚園の遠足のバスの中で死ぬほどいやだったが、『カエルのうた』をゲロゲロと歌った[53]。

泣き出そうになっている私の肩をポンと叩き「きみ、短大にいた頃、皆の前で漫才をやったんだってねえ。面白そうだからわが社で採用したんだよ。明日も期待しているからね」と、にこやかな顔が[54]。私は、この会社の色物担当用の女として雇われているのか……。

**50** 1 ものを                      2 そばから                      3 ところ                      4 ことで

**51** 1 おき                      2 ずつ                      3 ごと                      4 ほど

**52** 1 これまで                      2 あくまで                      3 これから                      4 あれから

**53** 1 に過ぎない                      2 に違いない                      3 以外に一度もない                      4 ほかよらない

**54** 1 通りかかっていった                      2 通り過ぎていった  
3 通りかけていった                      4 通り抜けていった

**問題 10** 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

**問題 10(1)**

食事の作法は、世界各国で違うから私には大変おもしろく思える。

時々、日本以外の国のホテルで、サラダのお皿などを持ち上げて食べている日本人を見かける。あれは外国の習慣に慣れないことを示しているのだが、日本では子供の時から、決してご飯をいれる茶碗や、スープを入れる木のお椀を、下においたまま食べてはいけなく、としつけられているのである。ご飯茶碗を下においたまま食べようものなら、母は、「そういうだらしのない食べ方をしてはいけません」と叱る。

(三浦朱門・曾野綾子『日本人の心と家』 読売新聞社による)

**55** 日本人の食べ方を示しているものを一つ選びなさい。

- 1 ご飯茶碗とお茶のコップ以外は持ち上げないで食べる。
- 2 茶碗とお椀を持ち上げて食べる。
- 3 茶碗とお皿をテーブルの上においたまま食べる。
- 4 スープを入れたお椀をテーブルの上においたまま食べる。

### 問題 10(2)

ゴロ寝ということばがある。そこから来たテレ寝という新語もある。要するに、サラリーマンが日曜日に、畳の上にごろりと寝そべり、片ひじついてテレビなどを見ている図である。金のない日本人の平均的安楽の図、といえよう。この場合も、仰向いていては天井が見えるだけで、やはりテレ寝にはなるまい。テレビ視聴という最低限の対社会的姿勢のためには、せめて片ひじをつくくらの努力は要るのである。

56 「ゴロ寝」とは、何か。

- 1 テレ寝の新語
- 2 サラリーマンが日曜日にあること
- 3 寝そべってテレビなどを見ること
- 4 片ひじをつくこと

### 問題 10(3)

ヤマトコトバという古い言語の体系が確立した時代にはまだ日本には文字はなかった。そこへ漢字が中国文明を携えて輸入された。中国文明の中で大きいものは儒教と仏教です。われわれは漢字といっしょに、儒教や仏教や医学や薬学を受け取って、それによって日本の文明をつくってきた。だからどうしても漢字を学ぶ必要があったのでした。それが日本語の中の漢語を確かな位置に固定しました。

57 「それが」とは何を指していますか。

- 1 儒教や仏教や医学や薬学などの知識。
- 2 儒教や仏教などの中国文明によって日本の文明をつくってきたために、漢字を学ぶ必要があったこと。
- 3 漢字や漢語がそれまでのヤマトコトバに取って代わったこと。
- 4 文字のない日本語に漢字が輸入され、初めて日本語を表現できたこと。

### 問題 10(4)

たとえば、定期検査というのがありますね。これ、私たちハンバーガーを作って売る店には意味がないんです。いつ検査に来るかわかっているなら、その日だけしっかり対応しておけばいい。ほかの日は、手を抜いても安心だと考えるようになる。それでは、万一事故が起こった場合に、対応できない。むしろ事故の起きる可能性が高いと言ったほうがいい。

企業の経営は、常に、最悪のことを考えておかなければならない。最悪の事態を防ぐには、あらゆる可能性を考慮して、注意を払う必要があるんです。

58 筆者が最も言いたいことはどれか。

- 1 ハンバーガー店のように食品をあつかう店では、定期検査は意味がない。
- 2 経営者は、いつどんな事故が起きても対応できるようにしなければならない。
- 3 定期検査は社員を安心させ、かえって事故の可能性を高くしてしまう。
- 4 経営者は、常に社員がいちばん良い状態で働けるようにしなければならない。

#### 問題 10(5)

かつて朝日新聞の朝刊第一面に「豊かな人間関係が財産」という大きな見出しが目についた時には、少なからず驚かされた。その記事は、二一世紀に向かって、物より、友情、愛情が人びとの生きがいの主要な柱になってくるところを見通していた。

社会面や教養欄には、今までにもこのような趣旨の記事は、幾度も掲載されてきた。しかし、政治・経済が中心の第一面に、人間関係と生きがいのことが、大きく取りあげられたことに、何か時代の変化を感じたのである。

(田中真澄『積極的に生きる』による)

59 「少なからず驚かされた」とあるが、作者が驚かされた理由として最も適当なものを次の中から選びなさい。

- 1 今まで「豊かな人間関係が財産」ということは言われたことがあったが、今の時代でもそれを新聞で取り上げて掲載していたから。
- 2 今まで「豊かな人間関係が財産」ということは言われたことがあったが、物よりも友情、愛情が、生きがいの主要な柱になるとまでは言われたことはなかったから。
- 3 今まで「豊かな人間関係が財産」ということは言われたことがあったが、新聞の社会面や教養欄ではなく、第一面に大きく取り上げられていたから。
- 4 今まで「豊かな人間関係が財産」ということは言われたことがあったが、その大切さはわかっているにもかかわらず人びとに受け入れられることがなかったから。

問題 11 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

#### 問題 11(1)

地球の気温は現在上昇しつつあるが、今のペースで温暖化が進んでも、西暦二一〇〇年の気温は「縄文時代<sup>①</sup>と同程度」にすぎない。要するに「縄文時代の気温に戻りつつあるだけ」だ。さらにその前の時代を見ると、人類誕生後だけを見ても地球の気温は激しく変動

① 縄文時代：日本のB. C. (紀元前)1万2000年～2400年ごろの時代。

を続けてきており、海面が現在よりも三〇メートル以上高かった高温期が何回もある一方で、逆に一〇〇メートル以上低かった低温期も何回もあった。実は、①北極の氷は存在しなかった時代の方がはるかに①長く、また、北海道に行くと珊瑚礁の化石が多くある。

したがって、現在起きている程度の温暖化で「地球が大変なことになっている」とか「地球が悲鳴を上げている」などということはありません。地球は、現在の温暖化よりもはるかに激しい気温変化を経験してきており、この程度の気温変化で「地球」がとんでもないことになるはずがないのだ。つまり、「地球を守ろう」「地球のため」「地球に優しい」「地球がかわいそう」といった発想は、すべて誤りである。②地球が聞いたら怒るだろう。多くの人々が「普通の気温」と思っている気温は、激しい温暖化・寒冷化を繰り返してきた地球の歴史の中では、たかだか過去二〇〇年程度の瞬間的なものにすぎないのである。

(岡本薫『世間さまが許さない!』筑摩書房による)

**60** ①北極の氷は存在しなかった時代の方がはるかに長くとはどんなことの例か。

- 1 地球が現在今までなかった温暖化の危険にあること
- 2 地球が今まで高温期と低温期を何回も繰り返したこと
- 3 地球が今より気温が低い時間がまったくなかったこと
- 4 地球では今より気温が高いことが珍しくなかったこと

**61** ②地球が聞いたら怒るのはなぜか。

- 1 温暖化は地球にとっては大した問題ではないのに人間が勝手に心配しているから。
- 2 人間の活動による温暖化で地球の環境がとんでもないことになってしまったから。
- 3 温暖化の原因は人間の活動にあるのに人間が地球のせいだと誤解しているから。
- 4 将来今の温暖化よりも激しい気温変化が来ることに人間が気づいていないから。

**62** 筆者は現在の地球の気温上昇についてどう考えているか。

- 1 これから200年間、「普通の気温」に戻ることはできないだろう。
- 2 この程度の温暖化ではすまず、とんでもないことになる。
- 3 長い地球の歴史の中で見ると地球が危険な状態であるとは言えない。
- 4 人類は誕生以来何度もこの危機を乗り越えたから今度も大丈夫だ。

① はるかに:ずっと。